

松本市議会議員

吉村幸代

の活動レポート

第9号(平成29年総集号)

よし むら さち よ

発行 吉村幸代後援会

〒399-0025 長野県松本市寿台9丁目4-1
Tel & Fax 0263 (58) 0201
E-mail sachiyo_kun@ybb.ne.jp
URL http://yoshimura-sachiyo.jp/



2018年2月発行



議員3年目!

「商都松本」の経済地域委員会 副委員長として活動中

平成29年5月、私の議員3年目がスタートしました。議員は、年賀状を印刷して出すことが禁じられておられますので、「」で平成29年を振り返るとともに、平成30年に向けて抱負などをお伝えしておきたいと思っております。

議員3年目は、経済地域委員会の副委員長として活動中です。松本市議会には、総務・教員民生・経済地域・建設環境という4つの常任委員会があり、全議員がいずれかに所属して活動しています。経済地域委員会は、商工業、観光、農林業、地域（へのな） 私たちの暮らしを豊かにする重要な分野を所管します。

私は、信州大学経済学部大学院で経営学（主にマーケティングや経営戦略）を学びました。また、寿台公民館長として、地域（へのな）

の最前線に立って取り組みを進めてきた実績もあります。従って、経済地域委員会は言わば専門分野・得意分野、いよいよ本領発揮の時と張り切って始めました。

秋9月には、決算特別委員会も開催されました。平成28年度の決算を4日間にかけて審査したのですが、私は昨年度に引き続き委員を務めました。連続審査中、見えるものを増やしてくれました。また、現在、松本市には3つの特別委員会（市立病院建設、基幹博物館建設、市役所新庁舎建設）が設置されており、私は基幹博物館建設特別委員会に所属。いずれも莫大な費用を要しますので、冷静に見極めてまいります。



▲ 平成29年9月 中山地区棚峯町会の敬老祝賀会にてオリジナル曲「寿太々神楽・鉢伏明星」を演奏、真剣!

新しい後援会長を迎えて

新後援会長の自己紹介

会長に就任した上條裕朗です。

上條記念病院の院長（医療法人
心泉会常務理事）と、社会福祉法
人心泉会の理事長を務めています。
「愛と信頼で築く、医療・保健・
福祉」が法人の理念です。

出身は東京都の深川で、永代橋
富岡八幡宮（宮司をめべりの殺人事
件のあった神社）まで徒歩20分
ところに自宅があります。1989年
（昭和44年）に信州大学医学部を
卒業後、東京女子医大脳神経外科
にて脳外科の研鑽を積みました。
1978年、松本駅前の上條医院に脳
外科を併設して、救急医療に従事。
1982年には村井町に上條記念病院
1985年には中山地区に介護老人保
健施設ローズガーデンを設立。そ
の後、慢性期医療と介護を担い、
上條記念病院・老健ローズガデー
ン・グループホーム・シヨートス
ティ・有料老人ホームなど、合わ
せて435床を経営しています。



上條 裕朗
(かみじょう・やすお)

吉村議員に期待する点

「女性の目から見た市政」を期
待します。男性優位な現代社会に、
「女性の目から見た施策」を期待
します。弱者の意見はなかなか吸
収できないのではないかと思いま
すので、「弱者に寄り添った議会活
動」を期待します。

特に、少子高齢化と困窮世帯の
対策には力を発揮してもらいたい
ものです。そして、これらは息の
長い政策でありますので、私たち
吉村後援会のメンバーは、強力に
市議会議員の当選活動をしていか
なければならぬと思います。

佐野順子後援会長が、平成28年11月付で民生児童委員の委嘱を受
けました。民生児童委員であっても後援会活動（政治活動）は認めら
れていますが、選挙活動には制限があることから、選挙戦を見据えて、
これを機に、新しい後援会長にバトンを渡すこととなりました。

このわけ、一人暮らしの世帯が
増え続けています。国（国立社会
保障・人口問題研究所）の発表で
は、2040年には全世帯の約40%が
一人暮らしになると推計されてい
ます。65歳以上の高齢者が世帯主
となる比率は、36%（2015年）か
ら44%（2040年）に上がり、半数
に迫る状況となります。

長野県において、一人暮らしの
世帯は一般世帯の28%（2015年）
であり、推計値からすると2040年
には40%以上になることとなります。
今から、20年後の対策を立ててい
くことが重要といえます。

また、長野県は、2017年に生活実
態調査を行いました。この調査は、
世帯を「一般層」「周辺層」と「困
窮層」に分類していますが、一般
層は60%、周辺層が15%、困窮
層が9%、区分不能16%でした。
この調査結果の中には、「困窮層
では、21%が子どもを医療機関に

受診させなかった」という残念な
項目もあります。すべての子ども
たちが笑顔で、自分の未来を切り
拓いていける社会を実現していほ
しいと願っています。

吉村幸代議員の夢を叶えるため
に、老骨に鞭打つてがんばります。
後援会メンバーの皆様方には、叱
咤・激励と鞭打をお願いすること
ともに、後援会の会員を増やすこ
とを協力していただきますよう、重
ねてお願い申し上げます。

新年にあたり決意する次第です。
2018年1月1日



URL
<http://yoshimura-sachiyo.jp/>
定例会の質問日もブログにて速報

右でも左でもなく

議員をしていると、様々な集まりに招かれて、いろいろな方々と言葉を交わす。過日は、ある文化関連の団体が主催する祭りに出かけて行った。和やかな祝宴が開きとなって別れの挨拶を交わす中、役員氏に呼び止められた。「あなたも保守本流に戻って来なさいよ」。私は驚いた。文化関連の集まりで政治的イデオロギーそのものの単語が唐突に発せられた、無粋さに驚いたのである。

「このような場所で、立ち話で何ですが、私は右でも左でもなく真っ直ぐに歩きたいつもりです」と答えると、役員氏は「それは聞かぬが、今回の衆議院選挙では、あなたの説に投票したのかね」と聞いた。

投票行動をどうして極めようか、ハイペースな内心で、どうして踏み込めるのだろうか。威張るつもりはむしろないが、仮にも私は来賓で、金費も自分の財布から支払っ

て参加。しかも秋の繁忙期の貴重な休日を割いて、である。

平成29年を表す漢字は、「北」であった。日々の生活や将来への不安が渦巻く中で、新たな心配事が台頭している。そのせいか、対話と圧力の狭間で、「右だ」「左だ」と分類を口にする人が増えたと感じる。「右」なり「左」なりの価値を、その究極まで実現したところを、「ユートピア」をみる考えは、どうして終焉を迎えており、ほとんど意味を持たないにもかかわらず……。

対立する敵をつくっては人を分断し、分類するやり方からは結局、何も生まれない。

そんなある日、市民相談課から電話が入った。市役所ロビーで上映されている定例議会・一般質問の録画を見た市民の方から、「市長への手紙」が届いたという。何事かと思いきや、「福祉ひろばをよく利用する。前々から疑問に感じていた問題だが、吉村議員の質問によって理解できました。引き続きがんばってほしい」との内容であった。うれしかった。ちゃんと見ていくれる人もいるではないか。「右でも左でもなく真っ直ぐに」は、

私の立候補時からの信条。市民益のために、真っ直ぐに働いて議員でありたいと強く願っている。

平成29年度の質問項目

6月定例会

1. 医療費の適正化に向けて
 - (1) リビングウィルについて
 - (2) 摂食嚥下・歯科口腔医療の重要性について
2. 地区福祉ひろばのさらなる充実に向けて
 - (1) 事業のあり方と運営について
 - (2) 職員配置と体制について

12月定例会

1. 危機管理体制
 - (1) 車中泊避難者対策について
 - (2) 災害発生時の町会未加入者への対応について
 - (3) 災害時要援護者優先避難所
 - (4) 避難所におけるペットの扱い
 - (5) 消防団員の確保について
2. 子どもを取り巻く諸問題
 - (1) 小中学校のJアラート対応
 - (2) タブレット端末の導入について
 - (3) 病児保育事業について
 - (4) キッズウィークの導入について
 - (5) 「特別の教科・道徳」について

編集後記

秘書に暴行、記者に暴言、市長室でセクハラ……お粗末なニュースが年末年始のお茶の間に流れた。幸いこれは他市の話。議会で何を質問したら良いか市職員に教えを乞い、紙面に載りそうな質問ネタを新聞記者に乞う……悲しきかなこれは松本市議会の実話。12月定例会では、「理事者の答弁案が遅かったから質問しにくい」などという珍発言まで飛び出して、苦笑を誘った。▼松本市では現在、(3)の大型公共施設の建設計画が同時進行中。維持費や利息は増えるが、人口と税収は増えない。医療や介護、子育てに生活保護。誰か分配の恩恵を受け、誰か分配を負担していくのか。議会は明確な政策思想を打ち出して議論を重ね、方向性を定めていく場であってほしい。

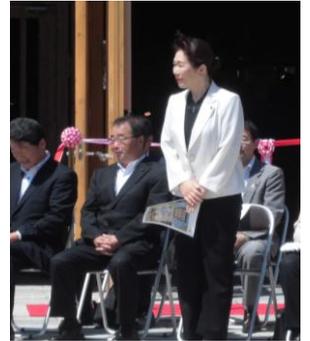
▼信州の冬は漬物。稲核菜に牧地大根、木曾紫がぶ。祖母から受け継いだ味を食すと、在りし日の姿を思い出す。口癖は「食へるものにだけは困りたくない」だった。今、妙に切実。この国は本当に豊かになったのだろうか。(結城さ)



▲3/28(火) テレビ松本番組収録



▲5/1(月)松本市市政施行110周年記念式典



▲6/17(土) 信州夢街道フェスタ開会式

▲2/1(水) 才教学園中学校音楽科授業「和太鼓」に協力

▼8/2(水)～8/4(金) 経済地域委員会視察 in 小松市・金沢市・白山市・富山市



▲8/6(日) 寿台夏祭り



▲7/8(土)～8/7(月) 明善小学校金管バンド和太鼓演奏の指導
8/8(火)バンドフェスティバル▶



吉村写真館 2017春～2017秋



▲8/10(木) 伊那市防災研修会「備えあれば憂い減る」と題し講演



▲8/15(火) 松本市平和記念式典



▲8/29(火)～31(木)会派「みんなの未来」行政視察 in 岩手県紫波町・秋田市・黒石市



▲9/2(木)～10/3(火) 決算特別委員会2年連続で委員



▲9/10(日) 内田地区大運動会開会式でごあいさつ

▼9/18(月・祝) 内田地区敬老祝賀会 声高らかに「カンパニー！」



▲10/1(日) 第1回松本マラソン 応援演奏ボランティア in 寿の湯

